

## 全体総括



実行委員会副委員長

**川北秀人**

全国の1371団体の活動のエッセンスが凝縮された2日間、ありがとうございました。日々、真摯に活動を行っていただいていることに対し、改めてお礼を申し上げたいと思います。私は昨年、この場から、「受賞されなかつたみなさんは、この悔しさを持ち帰ってください」と申し上げました。今年も同じことを申し上げねばならないのですが、受賞された団体に共通して言えることは、自分たちの力を周りの力と結びつけて、1を5にも10にもすることを考えていらっしゃる、ということです。2連覇された栃木農業高等学校もそうですが、学校として何をするかではなく、地域に求められていることを、地域の人たちとどう連携していくのか、この「外に求められていることを、外に答える形で提供していく」という事は、企業にとっても、地域社会にとっても、非常に大切なことです。来年リベンジを考えくださっている団体のみなさんには、自分の取り組みを広げるのではなく、他所から求められていることにどう応えていくのかを考えていただきたいと思います。

それではみなさま、立ち上がっていただきたいと思います。お互いの方を向き合って、昨日・今日がんばってくださった方、毎日がんばってくださっている方たちに、拍手をしていただきたいと思います。

どうもありがとうございました。

